

1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長	消防総務課長 荒木 正秀	電話番号	0852-22-5886
----------	--------------	------	--------------

事務事業の名称	危険物・高圧ガス等の安全対策事業		
目的	(1) 対象	危険物、高圧ガス、LPガス、火薬類、猟銃等を取扱う事業者等	
	(2) 意図	危険物等の関係法令の遵守を徹底するとともに、保安の確保を図る。	
事業概要	①危険物・高圧ガス・LPガス・火薬類・猟銃等の製造・販売等に関する許認可事務。 ②危険物取扱者に対して、事故防止を図るために保安講習会を実施する。 ③高圧ガスの取扱事業者に対して適切な取扱いを指導し、事故防止を図るために保安講習会を実施する。 ④LPガスの販売事業者・保安機関・設備工事事業者等に対して適切な取扱いを指導し、事故防止を図るために立入検査・保安講習会を実施する。 ⑤火薬類の製造業者・販売業者・火薬庫所有者等に対して適切な取扱いを指導し、事故防止を図るために立入検査・保安講習会を実施する。 ⑥猟銃等の製造・販売事業者に対して適切な取扱いを指導し、事故防止を図るために立入検査を実施する。 ⑦高圧ガス・火薬類保安功労者等に対して各種表彰（保安功労者、優良従事者、優良事業者等）を実施する。		

2. 成果参考指標

成果参考指標名等		年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位
1	指標名 人身事故発生件数	目標値		0.0	0.0	0.0	0.0	件
		取組目標値						
	式・定義 危険物等による人身事故の発生件数	実績値	0.0					%
		達成率	-	-	-	-	-	
2	指標名	目標値						
		取組目標値						
	式・定義	実績値						%
		達成率	-	-	-	-	-	

3. 事業費

	前年度実績	今年度計画
事業費 (b) (千円)	11,124	12,270
うち一般財源 (千円)	2,034	2,251

4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	①順調に進んでおり課題がないため検討していない
---------------------	-------------------------

5. 評価時点での現状（客観的事実・データなどに基づいた現状）

平成28年度の保安講習会の開催回数（予定）	
①消防法（危険物規制）に基づく保安講習会	18回
②液化石油ガス法に基づく保安講習会	7回
③火薬類取締法に基づく保安講習会	4回

6. 成果があったこと（改善されたこと）

保安講習会・立入検査を実施することにより、事業者の事故防止・安全意識の向上を図ることができている。

7. まだ残っている課題（現状の何をどのように変更する必要があるのか）

①困っている「状況」	現状では特になし。
②困っている状況が発生している「原因」	-
③原因を解消するための「課題」	-

8. 今後の方向性（課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方）

引き続き保安講習会・立入検査を実施し、事業者の事故防止・安全意識の向上を図る。

9. 追加評価（任意記載）

--

・課(室)内で事務事業評価の議論を行うにあたっては、本評価シートのほか、必要に応じて、「予算執行の実績並びに主要施策の成果」や既存の事業説明資料などを活用し、効率的・効果的に行ってください。
 ・上記「5. 評価時点での現状」、「6. 成果があったこと」、「7. まだ残っている課題」、及び「8. 今後の方向性」について、議論がしやすいように、「5. 評価時点での現状→6. 成果があったこと」、又は「5. 評価時点での現状→7. まだ残っている課題→8. 今後の方向性」が一連の流れとなるよう、わかりやすく、ストーリー性のあるシート作成に努めてください。